

ペイシエント・セントリシティへの挑戦 - 患者中心の医療と経営理念に関する意識調査から -



演者

沼田 佳之 氏

株式会社ミクス
代表取締役

データ駆動型社会が現実のものとなりつつある今、PHR（Personal Health Record）は、単なるライフログの蓄積にとどまらず、患者中心医療を社会に定着させていくための重要な基盤として位置づけられています。医療データやライフログ、マイナポータル等の情報を生活者自身が主体的に扱う時代において、PHRをどのように活用し、患者中心医療をいかに進め、継続していくのかは、医療・ヘルスケアに関わるすべての関係者にとって重要なテーマです。

Welby Lunch Sessionは、こうした問いに向き合うために継続的な知の発信源として、過去2年間で計22回開催してきました。医療・ヘルスケア領域の第一線で活躍する登壇者とともに、PHRと患者中心医療を実践へと進めるための考え方やプロセス、体制、価値観を共有してきました。知見や論点をアップデートし続けるシリーズとして、理念にとどめず、現場での実装につなげるための視点をお届けします。

近年は生成AIやデジタルの社会浸透に伴い、患者・家族の医療情報に対するニーズや期待は多様化しています。一方で、製薬企業も希少疾患や難病など、革新性の高い新薬をアンメッド領域に多数上市できるようになり、製薬・医療マーケティングの手法も患者の受療行動や治療継続から予後に至る“ペイシエント・ジャーニー”を意識したマーケットアクセスを重視するようになってきました。

第24回では、ミクス編集部が製薬各社に実施した意識調査をベースに、患者中心の医療を実現する先進的な取り組みや、医師側から見た製薬企業への期待などを紹介いただき、新たな時代に求められるマーケットアクセスの考え方についてご講演いただきます。

日時

2026年 3月 25日 (水)
12:05 ~ 12:55

場所

ZOOM開催

参加費

無料

※申込締切：2026年 3月 24日 (火) 17:00まで

お申込みは**下記の二次元コード**を
クリックまたは**読み取り**ください

